

【予告】令和4年度入学者選抜より、美術学部デザイン・工芸科 メディア映像専攻において総合型選抜を実施します。

1 趣旨

彫刻、デザイン、陶磁、メディア映像分野が多様化する中、様々な可能性のある学生を従来の一般選抜による選抜だけでなく、総合型選抜という方法によって優秀で意欲的な人材の発掘を目的に実施します。

その人物像は以下のとおりです。

- 自己の表現能力に優れ、実技の基礎能力がある人。
- 自ら学び、自ら考え、より良く問題を解決しようとするチャレンジ精神の旺盛な人。
- 創造力、探究心、発想力が豊かで行動力のある人。
- 本学への強い入学希望を持ち、合格した場合、入学を確約できる人。

2 アドミッションポリシー

(1) 求める人物像

- ・メディア映像表現に強い関心と探究心をもっている人
- ・様々な芸術に強い関心があり、新しい表現を目指す人
- ・問題を発見し、柔軟に解決する思考力と行動力がある人

(2) 入学前に身につけてほしい学習成果

- ・基礎的なデッサン力
- ・基礎的な構図力
- ・豊かな創造力と表現を試みようとする発想力

(3) 入学試験の基本的な方針・考え方

受験生が能力を最大限発揮できるように、試験問題、試験時間に配慮し受験しやすい環境を整えます。

【総合型選抜】

- ・自己アピール資料審査と実技試験、面接試験により、合否を判定します。

2 募集人員

美術学部デザイン・工芸科メディア映像専攻 若干名

(メディア映像専攻入学定員10名の中に含まれます。)

3 出願資格

総合型選抜 美術学部デザイン・工芸科デザイン専攻と同様。

4 選抜方法及び点数配分

2段階選考を行います。

(1) 第1次選考試験

出願時に提出された自己アピール資料による能力判定及び書類審査により選考。

試験の種別	自己アピール資料審査
内容	自己アピール資料の審査を行う。 提出資料の内容 (活動記録・作品) これまでの自主的な活動記録や作品を自由にまとめてアピールしてください。映像作品の場合は、サムネイルなどイメージが分かるような画像を提示し、閲覧可能なURLを明記すること。 提出：A3サイズで提出枚数は10枚以内。表面のみ使用（計10ページまで）してください。市販のファイル等に入れず、ホチキス等で確実に留めてください。 ※提出資料は返却しません。
評価基準	・実技の基礎能力や資質、創造力、探究心、発想力等を見る。 ・基礎的な学力を見る。(書類審査を含む)
配点	1,000点

(2) 第2次選考試験

第1次選考合格者に対して、実技試験、面接により選考。

試験の種別	実技試験（発想課題）
時間	3時間
内容	テーマをストーリーとして組み立てる。
評価基準	発想力、表現力、企画力などを見る。
配点	500点

試験の種別	面接
時間	1人15分程度
内容	提出書類の内容をもとに、自己アピールと質疑応答を行う。
評価基準	・コミュニケーション能力を見る。 ・人物の指向性や研究する意欲を見る。
配点	500点

(3) 点数配分

第1次選考試験		第2次選考試験		
出願書類審査	計	実技試験	面接	計
1,000点	1,000点	500点	500点	1,000点